

令和元年度東京の観光公式サイト「GO TOKYO」オンラインマーケティング業務委託
事業者選定（プロポーザル方式）実施要領

1 目的

公益財団法人東京観光財団（以下「TCVB」という。）の運営する東京の観光公式サイト「GO TOKYO（<https://www.gotokyo.org/>）」（以下「サイト」という。）への旅行前の海外利用者の新規訪問及び再訪の拡大を図る。対象はサイトの主な利用層である英語圏及び、訪都に対して潜在的な意欲が高いとされるアジアの利用者とする。各ユーザーに訴求する広告を実施することにより、同対象の訪都意欲の醸成を目指す。また、今後利用可能なマーケティングリストの収集等、内部データの収集・拡充を行う。

2 委託内容

別添「仕様書」のとおり

3 事業提案上限額

117,000,000円（消費税及び地方消費税相当額を含む。）

4 履行期間

契約締結日の翌日から令和2年3月31日まで

5 選考の流れ

令和元年9月24日（火）

公募開始／希望申出受付（※希望申出方法についてはTCVBのHP「契約情報」を参照）

↓

令和元年9月30日（月）正午

公募締切

↓

令和元年10月1日（火）までに

企画審査会への指名通知／質問の受付開始

↓

令和元年10月3日（木）正午

質問の受付締切

↓

令和元10月7日（月）までに

質問の一斉回答

↓

令和元年10月10日（木）正午

企画提案書等の提出期限

↓

令和元年 10 月 17 日（木）

企画審査会の実施

↓

令和元年 10 月 18 日（金）

審査結果の通知

6 企画提案に必要な提出物と提出方法

(1) 提出物

(ア) 企画提案書

書式は A4 版横（両面）、文字サイズは 10.5 ポイント以上、言語は日本語とする。専門知識がなくても分かりやすい内容とし、専門的な用語にはできるだけ注釈をつけること。ページ構成順序及び内容について、以下の項目に従い作成すること。

① 広告設計の提案

仕様書の「第 5 1 (1) 広告設計及びスケジュールの策定」に記載の項目に基づき、ターゲット、広告掲出媒体、広告枠・出稿方式などを理由とともに具体的に記載すること。

② 数値保証に係る計画案

仕様書の「第 5 2 数値の保証及び広告効果の最適化」に当たり、契約期間内に定められた数のサイトへの流入を確実に達成させるための計画を提案すること。

・数値の積み上げ想定、見直しの頻度とタイミング、リピーターの獲得手法等、実現性が高く十分な説得性のある内容にて具体的に記載すること。

・仕様書同項に記載の①英語版（米豪）、②英語版（アジア）、③繁体字版及びタイ語版のそれぞれの内訳目安を踏まえ、想定内訳を具体的に提案し、理由とともに明記すること。

③ 広告デザイン・原稿案

上記①「広告設計の提案」で提案した媒体・広告枠の中から 1 件を選択し、実際の掲出時のイメージを確認できるような、デザインサンプル及びキャッチコピー等の原稿案を対象ユーザーの使用言語で作成すること。また、日本語の翻訳原稿も添付すること。

（※写真を使用する場合は、ダミー写真の使用も可とする。その場合はその旨を明記すること。）

④ 全体の進行スケジュール及び体制

⑤ 類似実績

過去 3 年間の類似事業の主な広告出稿実績（運営年、広告の名称、内容、対応言語、発注元）

(イ) 見積書

- ・仕様書の項目別の内訳を記載した詳細なものとする。仕様書に記載のすべての業務と、人件費、通信費、交通費、物品費等の活動に係るすべての費用を含むこと。
- ・広告媒体原価と管理運営費は必ず分けて見積もること。
- ・見積総額は消費税等の諸税を含んだ金額とする。税額も明記すること。なお、税率は 10% として計上すること。

※上記見積書は各会社の書式により提出可

(2) 提出部数と提出方法

(ア) 提出部数

次に指定のあるものを除き、自社名及びロゴマーク等は一切記入しないこと。ただし、業務にあたっての再委託先、協力先がグループ会社以外の場合は、提案書（社名あり・なし）にすべて明記すること。

提出物	自社名及びロゴ	会社印	提出部数
企画提案書	なし	なし	6部
見積書	なし	なし	
企画提案書	あり	なし	1部
見積書	あり	あり	

(イ) 提出方法

6 (1) (ア) の企画提案書及び同 (イ) の見積書を合わせて一冊の形状（見積書は最終ページ）とした上で、6 (2) (ア) に記載の提出部数を郵送又は持参にて提出すること。

- 提出先 : (公財) 東京観光財団 観光事業部観光事業課 北澤 宛て
〒162-0801 東京都新宿区山吹町 346-6 日新ビル5階
※封筒に以下のとおり明記すること
「令和元年度東京の観光公式サイト「GO TOKYO」オンラインマーケティング業務委託 事業者選定審査会用資料」
- 提出期限 : 令和元年 10 月 10 日 (木) 正午 (必着) 【時間厳守】
(郵送又は持参)

(ウ) 注意事項

提出期限までに提出がない場合は、企画審査会への参加を辞退したものとみなす。
辞退する場合は、速やかに実施要領別紙1「辞退届」を提出すること。

7 企画審査会

実施日 令和元年 10 月 17 日 (木)

実施時間 各社の開始時間、提案説明時間等は別途通知する。なお各社は開始時間の 10 分前には、日新ビル内の指定場所で待機すること。

会場 公益財団法人東京観光財団 5 階会議室

参加者 1 社 4 名以内

8 選考方法

企画審査会においては、TCVB が別途定める「令和元年度東京の観光公式サイト「GO TOKYO」オンラインマーケティング業務委託 企画審査会審査要領」に基づいて選考する。

評価基準については下記のとおり。

(1) 広告設計の提案

- ・ターゲットとするユーザーの国・地域や属性等の設定が明確、かつ、適切であるか。
- ・広告を掲出するオンライン媒体は対象ユーザーに対し十分な影響力があり、広告効果が見込めるか。
- ・対象ユーザーに効果的に訴求する広告手法が具体的に提案されているか。

(2) 数値達成に向けた取組

- ・仕様書に記載の、サイトへの流入ユーザー数の確保に向けた計画案は実現が十分に見込める想定となっているか。
- ・①英語版（米豪）、②英語版（アジア）、③繁体字版及びタイ語版の想定内訳は適切か。
- ・リピーター数の目標達成に向けた具体的かつ有効な提案があるか。
- ・広告効果を見直し、最適化していくための具体的な提案がされているか。

(3) 広告デザイン・原稿案

- ・対象ユーザーの国・地域において訴求力の高いデザインや文言を用い、東京の魅力を効果的にアピールするとともに、サイト誘導を促す案になっているか。

(4) 履行能力

- ・仕様の内容を十分に理解した企画提案がされており、精度が高く円滑な進行が期待できる適正な管理運営体制であるか。また、スケジュールは効果的、かつ、実施可能なものになっているか。

(5) 実績

- ・本事業を遂行するのに十分な実績があるか。

(6) 価格の妥当性

- ・提案価格は妥当か。また、経費内訳それぞれに事業実施の妥当性はあるか。

9 選考結果の通知

全ての応募者に対し、選定結果を文書で通知する。なお、審査内容に関わる質問については、一切受け付けない。

10 質問等

本件に係る質問は、実施要領別紙2「質問票」の提出により、「5 選考の流れ」に記載している期間内に受け付けた後、同項記載の回答日までに、応募者全てに一斉回答する。なお、質問受付期間終了後の質問については、一切受け付けない。

11 その他

- (1) 企画提案応募に係る費用は、全て応募者の負担とする。
- (2) 応募書類は返却しない。
- (3) 企画審査会の当日、開始時間に遅れた場合は失格とする。
- (4) 応募を辞退する場合は、企画審査会の前日までに辞退届を提出すること。
- (5) 採択された企画提案書を基に、委託者との協議の上本業務仕様書を決定する場合もある。本業務の目的達成に資するものと TCVB が認めた企画提案内容について、委託上限額の範囲内において、受託者と協議の上、本業務仕様書の一部変更・修正を行うことができるものとする。

12 本件の問合せ先

公益財団法人東京観光財団 観光事業部観光事業課（担当：北澤）

〒162-0801 東京都新宿区山吹町 346-6 日新ビル 5階

TEL 03-5579-2683（月～金 午前9時～午後4時45分（祝日を除く。））